



2022年11月7日

各 位

上場会社名 株式会社 サンテック  
 代表者 代表取締役社長 加藤剛志  
 (コード番号 1960)  
 問合せ先責任者 執行役員 管理部長 船戸文英  
 (TEL 03-3265-6181)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

|                         | 売上高    | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|------|-------------------------|----------------|
|                         | 百万円    | 百万円  | 百万円  | 百万円                     | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)               | 47,000 | 100  | 700  | 500                     | 30.62          |
| 今回修正予想(B)               | 42,000 | △200 | 800  | 500                     | 30.62          |
| 増減額(B-A)                | △5,000 | △300 | 100  | —                       |                |
| 増減率(%)                  | △10.6  | —    | 14.3 | —                       |                |
| (ご参考)前期実績<br>(2022年3月期) | 39,870 | △227 | 487  | △31                     | △1.92          |

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

|                         | 売上高    | 営業利益 | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|-------|-------|----------------|
|                         | 百万円    | 百万円  | 百万円   | 百万円   | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)               | 28,000 | △500 | 100   | 100   | 6.12           |
| 今回修正予想(B)               | 26,000 | △400 | 400   | 200   | 12.25          |
| 増減額(B-A)                | △2,000 | 100  | 300   | 100   |                |
| 増減率(%)                  | △7.1   | —    | 300.0 | 100.0 |                |
| (ご参考)前期実績<br>(2022年3月期) | 26,327 | △390 | 255   | △432  | △26.31         |

修正の理由

#### 1. 連結業績予想の修正理由

当社グループは、第13次中期経営計画に基づき取り組んでまいりましたが、資材調達の価格高騰もあり当第2四半期連結累計期間において、原価改善面で計画比未達を余儀なくされました。

通期の見通しにつきましては、当第2四半期連結業績及び手持ち工事の進捗見込みから売上高は420億円にとどまる見込みです。

利益面では、売上総利益率の改善を見込むも固定費を回収できず営業損失2億円が見込まれ、円安に伴う為替の影響により営業外損益が改善し経常利益8億円が見込まれるものの税金費用が増加するため、親会社株主に帰属する当期純利益5億円が見込まれることから通期連結業績予想を修正しております。

#### 2. 個別業績予想の修正理由

通期の見通しにつきましては、当第2四半期業績及び手持ち工事の進捗見込みから売上高は260億円にとどまる見込みです。

利益面では、売上総利益率の改善の見込みにより赤字幅が縮小し営業損失4億円が見込まれ、円安に伴う為替の影響により営業外損益が改善し経常利益4億円、当期純利益2億円が見込まれることから通期業績予想を修正しております。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上